

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東・大
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 鶴川 淳 (TEL) 06-4802-0013
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月26日 配当支払開始予定日 平成25年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成25年3月期 決算説明資料)
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	111,558	△3.7	12,806	17.4	10,102	165.1
24年3月期	115,952	△1.1	10,905	44.7	3,810	△50.4

(注) 包括利益 25年3月期 30,132百万円(503.2%) 24年3月期 4,995百万円(△37.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	35.80	35.77	5.9	0.2	11.4
24年3月期	7.43	7.43	2.2	0.2	9.4

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 1百万円 24年3月期 △38百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
25年3月期	4,994,458	185,389	3.5	591.97	10.39
24年3月期	4,992,667	163,311	3.2	489.26	10.92

(参考) 自己資本 25年3月期 176,436百万円 24年3月期 162,072百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	△77,395	58,346	△16,877	95,361
24年3月期	116,999	△124,263	△3,243	130,996

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	3,526	202.7	3.0
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	3,574	41.9	2.5
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		38.0	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	△1.3	6,000	22.2	5,000	28.4	21.17
通 期	109,000	△2.2	12,000	△6.2	11,000	8.8	39.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期	238,458,632株	24年3月期	238,458,632株
② 期末自己株式数	25年3月期	2,352,819株	24年3月期	3,385,921株
③ 期中平均株式数	25年3月期	235,617,991株	24年3月期	235,624,319株

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	6,434	△10.7	5,695	△10.9	5,664	△10.6	5,649	△10.8
24年3月期	7,206	6.0	6,397	8.2	6,340	9.1	6,334	9.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	16.90	16.89
24年3月期	18.14	18.13

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	190,891	177,869	93.1	597.77
24年3月期	189,697	187,648	98.8	597.80

(参考) 自己資本 25年3月期 177,805百万円 24年3月期 187,586百万円

(注) 「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	75.0	10,100	77.7	10,100	77.9	10,100	78.2	42.77
通 期	11,000	70.9	10,200	79.0	10,100	78.3	10,100	78.7	35.71

※ 監査手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	196円を18.5で 除した額	196円を18.5で 除した額
25年3月期	—	—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額
26年3月期(予想)	—	—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	204円を18.5で 除した額	204円を18.5で 除した額
25年3月期	—	—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額
26年3月期(予想)	—	—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。なお、平成24年7月27日に公表しましたとおり、25年3月期の配当につきましては、当該株式併合に伴い1株当たりの年間配当金を、第一種優先株式は196円を18.5で除した額から980円を18.5で除した額に、第二種優先株式については204円を18.5で除した額から1,020円を18.5で除した額にそれぞれ調整しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 会社の対処すべき課題	4
3. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
ご参考 株式会社池田泉州銀行 平成25年3月期決算短信〔日本基準〕非連結	15
1. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
※平成25年3月期 決算説明資料	

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、年前半、復興関連需要が官民両面で増加するも、国内需要が堅調となりましたが、その後は、海外経済の減速に伴い、輸出や鉱工業生産が減少し景気は弱含んで推移しました。

物価情勢につきましては、消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、7月以降、マイナスに転じることとなりました。

金融面につきましては、日本銀行による潤沢な資金供給が続くも、無担保コールレート（翌日物）は、概ね0.1%を下回る水準で推移しました。

また、日本国債利回り（10年物）は、春先以降、ギリシャ再選挙やスペインの金融システム問題を巡る不透明感の高まりから、再びリスク回避的な動きとなり、年内にかけて低下しました。その後、日本銀行がデフレ脱却に向け大胆な緩和策に動くとの期待感から更に低下し、3月末には、0.5%程度となりました。

株価につきましては、持続的な円高を背景に、秋口にかけて9,000円を割り込んで推移しましたが、新政権の発足を機に円高是正、株高の動きに転じ、3月末には、12,000円を超える水準に回復して取引を終えました。

当社グループの連結業績につきましては、連結経常収益は、預かり資産販売手数料の増加による役務取引等収益の増加がありましたが、貸出金利回り並びに有価証券利回りの低下を主因として資金運用収益が減少したことなどから、前連結会計年度比43億94百万円減少し、1,115億58百万円となりました。一方、連結経常費用は、預金並びに譲渡性預金を中心とした資金調達利回りの低下を要因として資金調達費用が減少したこと並びにシステム統合関連費用の減少を主因として営業経費が減少したことなどから、前連結会計年度比62億95百万円減少し、987億52百万円となりました。

以上の結果、連結経常利益は、前連結会計年度比19億1百万円増加し、128億6百万円となり、特別損益並びに法人税等合計27億83百万円計上後の連結当期純利益は、前連結会計年度比62億92百万円増加し101億2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する分析

(資産・負債の状況)

預金の当連結会計年度末残高は、銀行業務において、個人預金・法人預金とも順調に増加し、前連結会計年度比1,002億円増加して、4兆4,907億円となりました。

貸出金の当連結会計年度末残高は、事業性貸出を中心に、前連結会計年度末比620億円増加し、3兆5,782億円となりました。

有価証券の当連結会計年度末残高は、子銀行において外国債券の残高を圧縮したことから、前連結会計年度末比307億円減少し、1兆1,692億円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、預金並びに借入金（劣後特約付借入金を除く）の増加による収入がありましたが、貸出金の増加並びに債券貸借取引受入担保金の減少による支出があり、前連結会計年度比1,943億94百万円減少し、773億95百万円の支出となりました。

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入が有価証券の取得による支出を上回ったことを主因に、前連結会計年度比1,826億9百万円増加し、583億46百万円の収入となりました。

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入れによる収入70億円並びに少数株主からの払込みによる収入が80億円ありましたが、劣後特約付借入金の返済による支出が135億円、劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出が30億円、配当金の支払による支出が55億85百万円並びに第一種優先株式等の取得による支出が103億69百万円あったことなどから、前連結会計年度比136億34百万円減少し、168億77百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、356億35百万円減少して、953億61百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、銀行持株会社としての公共性に鑑み、適正な内部留保の充実により、財務体質の健全性を確保するとともに、安定的配当の考え方を維持しつつ、積極的に株主の皆さまに利益を還元していくことを基本方針としております。かかる基本方針に基づき、業績の状況や経営環境等を総合的に勘案した上で、配当の決定をしております。なお、内部留保資金につきましては、将来の事業発展のための投資や財務体質強化のための原資として活用させていただき所存であります。

当期の剰余金の配当につきましては、基本方針に基づき、業績の状況や経営環境等を総合的に勘案し、普通株式につきましては、公表どおり1株につき15円の配当とさせていただきたいと存じます。また、第一種優先株式につきましては、定款の定めにより1株につき980円を18.5で除した額、第二種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株につき1,020円を18.5で除した額の配当とさせていただきたいと存じます。

次期の剰余金の配当につきましても、株主の皆さまに利益還元していく基本方針に基づき、普通株式につきましては、1株につき15円の配当予定であります。また、第一種優先株式につきましては、定款の定めにより1株につき980円を18.5で除した額、第二種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株につき1,020円を18.5で除した額の配当予定であります。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客さまのニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆さまに「愛される」金融グループを目指しております。

規模とエリアの拡大により、関西地域における代表的な金融グループとして、「地域のため、地域の皆さまのお役に立つ銀行」を目指して、以下の6つの経営方針の下、役職員一同総力を挙げて経営の諸課題に取り組んでまいります。

- ①人と人のふれあいを大切にし、誠実で親しみやすく、お客さまから最も「信頼される」金融グループを創ります。
- ②情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- ③健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- ④産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、「地域との共生」を進めます。
- ⑤法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- ⑥グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し、また能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

(2) 会社の対処すべき課題

当社グループの地盤とする大阪ベイエリアは、阪神港と3つの空港を有し、東京都に匹敵する人口と事業所が高密度に存在する全国有数の恵まれたマーケットです。

当社グループは、こうした「地域力（ポテンシャル）」を活かし、地域の活性化を促していくことが地元金融機関として、私どもに与えられた責務であるとの認識の下、積極的に「地域力」を高める努力をし、結果として、当社グループも地域とともに成長していく「ビジネスモデル（地域密着型金融）」を推進してまいります。

このビジネスモデルを具体化するために、当社グループはグループ経営戦略として、「効率化の徹底」「アライアンスの推進」「競争力強化のための3つの独自戦略（成長戦略）」を掲げています。

「効率化の徹底」におきましては、業務プロセスの見直しによる重複業務の削減等、業務効率化に加え、事務体制や人員戦略を一体的に検討し、ローコストオペレーションを実現してまいります。

「アライアンスの推進」におきましては、独立系の金融機関ならではの系列・グループにとらわれない自由度の高い独自ネットワークを活かし、お客さまのニーズに合った高品質の商品・サービスを提供いたします。

「競争力強化のための3つの独自戦略（成長戦略）」では、「親切で新しい」をモットーに戦略3本部（アジアチャイナ本部・プライベートバンキング本部・先進テクノ本部）による以下のような取組みを通じて、当社グループの独自戦略としての「地域第一主義」「独自の提案力」に更に磨きを掛けつつ、お客さまサービスの向上に努めてまいります。

①アジア・チャイナビジネスのサポート力強化

蘇州事務所で集積したニーズ・実績、独立系地銀ならではの自由で幅広いネットワークを活用して、アジアチャイナ全域におけるお客さまに対するサポート力を飛躍的に高めてまいります。

②プライベートバンキング業務の推進

高品質な専門家ネットワークにより付加価値の高いサービスを提供し、法人・個人を問わず、「プロが」「中長期的に」「幅広く」「オーダーメイドで」様々なニーズに対応いたします。

③産学官連携推進と先進テクノ企業のサポート

関西主要大学・公的機関との緊密な産学官ネットワークを活用し、助成金応募先等の先進技術をもった企業の育成・サポートを行ってまいります。

【池田泉州銀行の3年後に目指す経営指標】

	平成25年3月末	平成28年3月末
預金残高	4.5兆円	4.8兆円
貸出金残高	3.6兆円	3.8兆円
有価証券残高	1.2兆円	1.3兆円
投資信託販売額	1,118億円	1,700億円
保険販売額	907億円	900億円
コア業務純益	131億円	210億円以上
当期純利益	80億円	150億円以上
コアOHR	78%	60%台
コア資本比率 (池田泉州ホールディングス連結)	※1 10.39%	※2 10%以上
本体人員	3,850人	3,600人

※1 平成25年3月末は、バーゼルⅡによる自己資本比率を記載しております。

2 平成28年3月末は、バーゼルⅢによるコア資本比率を記載しております。

当社グループは、企業価値の向上を目指して、役職員一同総力を挙げて課題に取り組んでまいり所存でございます。

何卒引き続き格別のご愛顧とご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3. 連結財務諸表
(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
現金預け金	134,000	100,867
コールローン及び買入手形	698	5,603
買入金銭債権	1,494	956
商品有価証券	69	108
金銭の信託	19,000	19,000
有価証券	1,199,965	1,169,201
貸出金	3,516,142	3,578,225
外国為替	4,328	4,376
その他資産	58,831	73,975
有形固定資産	38,439	38,105
建物	16,246	16,213
土地	15,868	15,868
リース資産	18	23
建設仮勘定	2	—
その他の有形固定資産	6,304	6,000
無形固定資産	9,039	7,617
ソフトウェア	8,077	6,796
その他の無形固定資産	962	820
繰延税金資産	32,844	29,478
支払承諾見返	26,114	21,758
貸倒引当金	△48,304	△54,814
資産の部合計	4,992,667	4,994,458
負債の部		
預金	4,390,453	4,490,736
債券貸借取引受入担保金	237,307	124,915
借入金	69,764	71,909
外国為替	431	208
社債	53,000	50,000
その他負債	44,800	42,239
賞与引当金	1,749	1,708
退職給付引当金	4,515	4,511
役員退職慰労引当金	335	136
睡眠預金払戻損失引当金	258	315
ポイント引当金	141	163
偶発損失引当金	473	393
繰延税金負債	2	68
負ののれん	7	5
支払承諾	26,114	21,758
負債の部合計	4,829,355	4,809,069
純資産の部		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	72,675	62,235
利益剰余金	30,910	35,431
自己株式	△1,944	△1,350
株主資本合計	173,952	168,627
その他有価証券評価差額金	△11,878	7,808
繰延ヘッジ損益	△2	0
その他の包括利益累計額合計	△11,880	7,809
新株予約権	62	63
少数株主持分	1,177	8,888
純資産の部合計	163,311	185,389
負債及び純資産の部合計	4,992,667	4,994,458

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
経常収益	115,952	111,558
資金運用収益	70,913	64,383
貸出金利息	58,450	54,701
有価証券利息配当金	12,290	9,470
コールローン利息及び買入手形利息	58	81
預け金利息	22	17
その他の受入利息	91	112
役員取引等収益	16,265	17,900
その他業務収益	18,132	16,543
その他経常収益	10,640	12,730
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	50	—
償却債権取立益	1,321	1,419
その他の経常収益	9,269	11,310
経常費用	105,047	98,752
資金調達費用	10,776	9,394
預金利息	7,937	6,769
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	9	1
債券貸借取引支払利息	978	554
借入金利息	857	944
社債利息	887	1,090
その他の支払利息	106	33
役員取引等費用	5,284	5,307
その他業務費用	6,977	7,290
営業経費	56,243	54,460
その他経常費用	25,764	22,298
貸倒引当金繰入額	6,679	7,878
その他の経常費用	19,085	14,419
経常利益	10,905	12,806
特別利益	187	491
負ののれん発生益	187	491
特別損失	435	99
固定資産処分損	269	74
減損損失	166	25
税金等調整前当期純利益	10,656	13,197
法人税、住民税及び事業税	616	998
法人税等調整額	6,082	1,784
法人税等合計	6,698	2,783
少数株主損益調整前当期純利益	3,958	10,414
少数株主利益	147	312
当期純利益	3,810	10,102

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	3,958	10,414
その他の包括利益	1,036	19,717
その他有価証券評価差額金	1,018	19,714
繰延ヘッジ損益	17	2
包括利益	4,995	30,132
親会社株主に係る包括利益	4,833	29,792
少数株主に係る包括利益	161	340

(3)連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	72,311	72,311
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	72,311	72,311
資本剰余金		
当期首残高	83,063	72,675
当期変動額		
自己株式の処分	1	△73
自己株式の消却	△10,389	△10,366
当期変動額合計	△10,388	△10,439
当期末残高	72,675	62,235
利益剰余金		
当期首残高	33,125	30,910
当期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
合併による増減	—	3
当期純利益	3,810	10,102
当期変動額合計	△2,214	4,520
当期末残高	30,910	35,431
自己株式		
当期首残高	△116	△1,944
当期変動額		
自己株式の処分	270	596
自己株式の取得	△12,488	△10,369
自己株式の消却	10,389	10,366
当期変動額合計	△1,828	593
当期末残高	△1,944	△1,350
株主資本合計		
当期首残高	188,383	173,952
当期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
合併による増減	—	3
当期純利益	3,810	10,102
自己株式の処分	272	523
自己株式の取得	△12,488	△10,369
自己株式の消却	—	—
当期変動額合計	△14,431	△5,325
当期末残高	173,952	168,627

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	△12,884	△11,878
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,005	19,686
当期変動額合計	1,005	19,686
当期末残高	△11,878	7,808
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△19	△2
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	17	2
当期変動額合計	17	2
当期末残高	△2	0
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△12,904	△11,880
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,023	19,689
当期変動額合計	1,023	19,689
当期末残高	△11,880	7,809
新株予約権		
当期首残高	6	62
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	55	1
当期変動額合計	55	1
当期末残高	62	63
少数株主持分		
当期首残高	1,197	1,177
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△20	7,711
当期変動額合計	△20	7,711
当期末残高	1,177	8,888
純資産合計		
当期首残高	176,684	163,311
当期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
合併による増減	—	3
当期純利益	3,810	10,102
自己株式の処分	272	523
自己株式の取得	△12,488	△10,369
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,058	27,402
当期変動額合計	△13,372	22,077
当期末残高	163,311	185,389

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,656	13,197
減価償却費	4,391	5,004
減損損失	166	25
のれん償却額	5	84
負ののれん償却額	△2	△2
負ののれん発生益	△187	△491
持分法による投資損益(△は益)	38	△1
貸倒引当金の増減(△)	5,555	6,510
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28	△41
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,010	△3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△51	△198
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△50	56
ポイント引当金の増減額(△は減少)	5	22
統合関連損失引当金の増減(△)	△717	—
偶発損失引当金の増減(△)	7	△79
資金運用収益	△70,913	△64,383
資金調達費用	10,776	9,394
有価証券関係損益(△)	△8,812	△7,269
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	285	64
為替差損益(△は益)	2,592	△20,465
固定資産処分損益(△は益)	269	74
貸出金の純増(△)減	△15,125	△62,082
預金の純増減(△)	41,582	100,282
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	15,347	8,645
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	8	△2,500
商品有価証券の純増(△)減	△32	△39
コールローン等の純増(△)減	△881	△4,366
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	64,581	△112,392
外国為替(資産)の純増(△)減	1,882	△47
外国為替(負債)の純増減(△)	△49	△223
資金運用による収入	71,137	65,857
資金調達による支出	△13,372	△11,219
その他	313	102
小計	117,368	△76,486
法人税等の支払額	△369	△908
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,999	△77,395

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,650,619	△1,056,879
有価証券の売却による収入	1,333,067	830,989
有価証券の償還による収入	201,719	287,658
金銭の信託の増加による支出	△339	△205
金銭の信託の減少による収入	39	135
有形固定資産の取得による支出	△2,904	△2,689
無形固定資産の取得による支出	△5,279	△668
有形固定資産の売却による収入	51	27
資産除去債務の履行による支出	—	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,263	58,346
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入れによる収入	10,000	7,000
劣後特約付借入金返済による支出	—	△13,500
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	35,000	—
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△30,000	△3,000
少数株主からの払込みによる収入	—	8,000
配当金の支払額	△6,024	△5,585
少数株主への配当金の支払額	—	△19
自己株式の取得による支出	△12,488	△10,369
自己株式の処分による収入	270	596
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,243	△16,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	168	291
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,339	△35,634
現金及び現金同等物の期首残高	141,335	130,996
現金及び現金同等物の期末残高	130,996	95,361

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれておりません。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり純資産額	円	489.26	591.97
1株当たり当期純利益金額	円	7.43	35.80
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	7.43	35.77

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	163,311	185,389
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	48,298	45,619
（うち第一種優先株式払込金額）	20,000	10,000
（うち第一種優先株式配当額）	784	392
（うち第二種優先株式払込金額）	25,000	25,000
（うち第二種優先株式配当額）	1,275	1,275
（うち新株予約権）	62	63
（うち少数株主持分）	1,177	8,888
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	115,013	139,769
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	235,072	236,105

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
当期純利益	百万円	3,810	10,102
普通株主に帰属しない金額	百万円	2,059	1,667
うち定時株主総会決議による第一 種優先株式配当額	百万円	784	392
うち定時株主総会決議による第二 種優先株式配当額	百万円	1,275	1,275
普通株式に係る当期純利益	百万円	1,751	8,435
普通株式の期中平均株式数	千株	235,624	235,617
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	104	147
うち新株予約権	千株	104	147
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益金額の算 定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

3 当社は、平成24年8月1日に、普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ5株を1株の割合で併合いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

ご参考

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月13日

会社名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場
 上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL http://www.sihd-bk.jp/
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)藤田 博久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画部長 (氏名)鷗川 淳 (TEL)06 (6375)3595
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	99,754	△4.1	9,492	23.0	8,075	293.8
24年3月期	104,074	—	7,716	—	2,050	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	168.81	—
24年3月期	45.74	—

(注)平成22年5月1日付で旧池田銀行と旧泉州銀行は、存続会社を旧池田銀行として合併し、商号を池田泉州銀行に変更しております。このため、平成23年3月期の計数には、旧泉州銀行の平成22年4月の計数が含まれておりません。したがって、24年3月期の対前期増減率を記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
25年3月期	4,993,344	176,259	3.5	3,684.57	9.91
24年3月期	4,982,234	154,130	3.0	3,221.99	10.66

(参考) 自己資本 25年3月期 176,259百万円 24年3月期 154,130百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成26年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料7ページをご参照ください。

1. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
現金預け金	133,027	100,384
現金	57,477	59,608
預け金	75,550	40,776
コールローン	698	5,603
買入金銭債権	1,473	946
商品有価証券	69	108
商品国債	—	10
商品地方債	69	97
金銭の信託	19,000	19,000
有価証券	1,203,706	1,193,126
国債	398,381	401,161
地方債	77,972	56,333
社債	229,180	229,218
株式	64,630	97,541
その他の証券	433,540	408,871
貸出金	3,527,485	3,563,023
割引手形	21,580	20,591
手形貸付	102,503	65,344
証書貸付	3,193,734	3,244,697
当座貸越	209,666	232,389
外国為替	4,328	4,376
外国他店預け	3,209	3,316
買入外国為替	210	273
取立外国為替	908	786
その他資産	30,421	46,862
前払費用	231	273
未収収益	7,626	7,081
先物取引差入証拠金	2,330	2,778
金融派生商品	1,959	1,539
金融商品等差入担保金	500	500
その他の資産	17,771	34,689
有形固定資産	37,977	37,675
建物	16,197	16,169
土地	15,868	15,868
リース資産	572	392
建設仮勘定	2	—
その他の有形固定資産	5,337	5,245
無形固定資産	9,592	8,435
ソフトウェア	8,435	7,417
リース資産	188	131
その他の無形固定資産	967	886
繰延税金資産	30,653	27,592
支払承諾見返	21,482	19,071
貸倒引当金	△37,681	△32,302
投資損失引当金	—	△559
資産の部合計	4,982,234	4,993,344

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
預金	4,407,710	4,512,893
当座預金	160,801	155,630
普通預金	1,601,756	1,705,056
貯蓄預金	29,879	27,382
通知預金	13,567	8,995
定期預金	2,552,853	2,548,122
定期積金	47	43
その他の預金	48,805	67,663
譲渡性預金	17,200	19,900
債券貸借取引受入担保金	237,307	124,915
借入金	60,130	62,036
借入金	60,130	62,036
外国為替	431	208
売渡外国為替	431	199
未払外国為替	0	9
社債	53,000	50,000
その他負債	23,739	21,213
未払法人税等	294	292
未払費用	10,026	7,295
前受収益	1,136	996
従業員預り金	1,262	1,281
給付補填備金	0	0
金融派生商品	1,716	1,501
リース債務	812	571
資産除去債務	165	140
その他の負債	8,324	9,135
賞与引当金	1,585	1,540
退職給付引当金	4,416	4,403
役員退職慰労引当金	313	114
睡眠預金払戻損失引当金	258	315
ポイント引当金	53	79
偶発損失引当金	473	393
支払承諾	21,482	19,071
負債の部合計	4,828,103	4,817,085
純資産の部		
資本金	50,710	50,710
資本剰余金	93,932	93,932
資本準備金	13,168	13,168
その他資本剰余金	80,764	80,764
利益剰余金	21,381	23,812
利益準備金	2,411	3,540
その他利益剰余金	18,970	20,272
繰越利益剰余金	18,970	20,272
株主資本合計	166,025	168,456
その他有価証券評価差額金	△11,892	7,802
繰延ヘッジ損益	△2	0
評価・換算差額等合計	△11,894	7,802
純資産の部合計	154,130	176,259
負債及び純資産の部合計	4,982,234	4,993,344

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
経常収益	104,074	99,754
資金運用収益	70,817	64,391
貸出金利息	58,391	54,633
有価証券利息配当金	12,280	9,582
コールローン利息	58	81
預け金利息	22	16
その他の受入利息	64	78
役務取引等収益	12,712	14,108
受入為替手数料	2,611	2,415
その他の役務収益	10,101	11,692
その他業務収益	18,132	16,542
外国為替売買益	1,185	1,181
商品有価証券売買益	2	1
国債等債券売却益	16,396	15,359
金融派生商品収益	547	—
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	2,412	4,712
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	50	—
償却債権取立益	631	902
株式等売却益	298	316
金銭の信託運用益	41	138
その他の経常収益	1,390	3,355
経常費用	96,357	90,262
資金調達費用	10,712	9,318
預金利息	7,939	6,772
譲渡性預金利息	11	4
コールマネー利息	9	1
債券貸借取引支払利息	978	554
借入金利息	732	825
社債利息	887	1,090
金利スワップ支払利息	97	25
その他の支払利息	56	43
役務取引等費用	9,801	9,445
支払為替手数料	604	578
その他の役務費用	9,196	8,867
その他業務費用	7,136	7,290
国債等債券売却損	1,724	1,431
国債等債券償還損	2,281	5,710
国債等債券償却	2,967	—
金融派生商品費用	—	149
その他の業務費用	163	—
営業経費	53,048	51,543
その他経常費用	15,658	12,663
貸倒引当金繰入額	6,755	8,227
貸出金償却	3,061	1,400
株式等売却損	439	970
株式等償却	318	257
金銭の信託運用損	326	202
その他の経常費用	4,755	1,604
経常利益	7,716	9,492

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
特別利益	62	32
株式報酬受入益	62	32
特別損失	343	95
固定資産処分損	176	70
減損損失	166	25
税引前当期純利益	7,436	9,429
法人税、住民税及び事業税	86	△135
法人税等調整額	5,299	1,489
法人税等合計	5,385	1,354
当期純利益	2,050	8,075

平成25年3月期
決算説明資料



池田泉州ホールディングス



池田泉州銀行

【 目 次 】

I 平成 25 年 3 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	2・3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	5
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	7

II 平成 25 年 3 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	9・10
2	業務純益	単体	11
3	利鞘	単体	11
4	ROE	単体	11
5	役職員数及び拠点数	単体	12
6	有価証券関係損益	単体	12
7	有価証券の評価損益	単体	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	14
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	15

III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	16・17
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	18
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	18
4	金融再生法開示債権の状況	単体	19
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	20
6	業種別貸出金	単体	21
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	22

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

池田泉州銀行は、平成 25 年 3 月 25 日に会社分割の方法により、貸出金等の一部を事業再生子会社に移転いたしました。

このため、過年度との比較の観点から、貸出金残高、金融再生法開示債権、リスク管理債権並びに貸倒引当金等については、池田泉州銀行と事業再生子会社との合算の計数も併記しております。

I 平成 25 年 3 月期 決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	25 年 3 月期		24 年 3 月期
		24 年 3 月期比	
経常収益	111,558	△ 4,394	115,952
経常費用	98,752	△ 6,295	105,047
経常利益	12,806	1,901	10,905
税金等調整前当期純利益	13,197	2,541	10,656
当期純利益	10,102	6,292	3,810
包括利益	30,132	25,137	4,995
与信関連費用	12,260	71	12,189

(2) 池田泉州銀行【単体】

業務粗利益につきましては、預かり資産販売手数料の増加を主因に役務取引等利益が前年同期比 17 億 51 百万円増加しましたが、貸出金利息並びに有価証券利息配当金の減少を主因に資金利益が前年同期比 50 億 34 百万円減少したことなどから、前年同期比 50 億 29 百万円減少して、690 億 22 百万円となりました。

業務純益につきましては、システム統合関連費用の減少を主因に経費が 31 億 17 百万円減少し、一般貸倒引当金の戻入益 30 億 80 百万円を計上したことなどから、前年同期比 35 億 79 百万円増加し、244 億 60 百万円となりました。

経常利益につきましては、不良債権処理額並びに株式関係損失が増加したことなどから、17 億 76 百万円増加して、94 億 92 百万円となりました。また、当期純利益については、24 年 3 月期に発生した法人税率の引下げによる繰延税金資産の取り崩しがなくなったことなどから、60 億 25 百万円増加して、80 億 75 百万円となりました。

(百万円)

	25 年 3 月期		24 年 3 月期
		24 年 3 月期比	
1 業務粗利益	69,022	△ 5,029	74,051
2 資金利益	55,109	△ 5,034	60,143
3 役務取引等利益	4,662	1,751	2,911
4 その他業務利益	9,251	△ 1,744	10,995
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	47,642	△ 3,117	50,759
6 うち人件費（△）	23,821	△ 939	24,760
7 うち物件費（△）	21,670	△ 1,582	23,252
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	21,380	△ 1,911	23,291
9 コア業務純益	13,163	△ 868	14,031
10 国債等債券損益	8,217	△ 1,042	9,259
11 一般貸倒引当金繰入額（△） ①	△ 3,080	△ 5,490	2,410
12 業務純益	24,460	3,579	20,881
13 臨時損益	△ 14,968	△ 1,804	△ 13,164
14 うち不良債権処理額（△） ②	12,335	5,366	6,969
15 うち株式等関係損益	△ 911	△ 452	△ 459
16 経常利益	9,492	1,776	7,716
17 特別損益	△ 62	218	△ 280
18 税引前当期純利益	9,429	1,993	7,436
19 法人税等合計（△）	1,354	△ 4,031	5,385
20 法人税、住民税及び事業税（△）	△ 135	△ 221	86
21 法人税等調整額（△）	1,489	△ 3,810	5,299
22 当期純利益	8,075	6,025	2,050
23 与信関連費用 ①+②	9,255	△ 124	9,379

2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、25年3月末残高は24年3月末比1,051億円増加し、4兆5,128億円となりました。
また、貸出金残高についても、25年3月末残高は24年3月末比355億円増加し、3兆5,630億円となりました。

① 期末残高

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
預金	4,512,893	60,275	105,183	4,407,710
貸出金	3,563,023	13,060	35,538	3,527,485
有価証券	1,193,126	△ 26,082	△ 10,580	1,203,706

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

貸出金	3,596,774	46,811	69,289	3,549,963	3,527,485
-----	-----------	--------	--------	-----------	-----------

② 期中平均残高

(百万円)

	25年3月期		24年中間期	24年3月期
	24年中間期比	24年3月期比		
預金	4,429,782	25,434	70,601	4,359,181
貸出金	3,511,161	19,077	69,091	3,442,070
有価証券	1,205,173	16,418	△ 48,932	1,254,105

(参考1) 預金の種類別内訳(期末残高)

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
個人預金	3,619,531	9,961	52,645	3,566,886
法人預金	893,361	50,314	52,538	840,823
一般法人	759,234	33,238	20,010	739,224
金融機関	7,404	△ 524	2,228	5,176
公金	126,722	17,600	30,300	96,422
合計	4,512,893	60,275	105,183	4,407,710
うち外貨預金	49,049	32,567	35,904	13,145

(参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
貸出金	3,563,023	13,060	35,538	3,549,963	3,527,485
事業性貸出	1,806,060	8,163	37,428	1,797,897	1,768,632
個人ローン	1,756,962	4,896	△ 1,890	1,752,066	1,758,852
住宅ローン	1,721,077	6,112	822	1,714,965	1,720,255
その他ローン	35,885	△ 1,215	△ 2,712	37,100	38,597

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
貸出金	3,596,774	46,811	69,289	3,549,963	3,527,485
事業性貸出	1,839,811	41,914	71,179	1,797,897	1,768,632
個人ローン	1,756,962	4,896	△ 1,890	1,752,066	1,758,852
住宅ローン	1,721,077	6,112	822	1,714,965	1,720,255
その他ローン	35,885	△ 1,215	△ 2,712	37,100	38,597

(参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
中小企業等貸出金残高	2,856,262	△ 23,552	△ 44,969	2,879,814	2,901,231
中小企業等貸出金比率	80.16	△ 0.96	△ 2.08	81.12	82.24

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
中小企業等貸出金残高	2,890,013	10,199	△ 11,218	2,879,814	2,901,231
中小企業等貸出金比率	80.35	△ 0.77	△ 1.89	81.12	82.24

(参考4) 保証協会保証付貸出金残高

(百万円)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
保証協会保証付貸出金残高	235,892	1,258	△ 2,015	234,634	237,907

(参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
保証協会保証付私募債残高	2,047	△ 503	△ 1,025	2,550	3,072
銀行保証付私募債残高	10,488	△ 3,523	△ 6,296	14,011	16,784
合計	12,536	△ 4,026	△ 7,321	16,562	19,857

※ 時価評価後の残高となっております。

(2) 投資信託・公共債・生命保険

預かり資産販売額は投資信託を中心に順調に伸び、25年3月期は、2,147億円となりました。

① 預かり資産販売額

(百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
投資信託販売額	111,897	45,108	66,789
公共債販売額	12,132	△ 740	12,872
生命保険販売額	90,729	714	90,015
合計	214,759	45,082	169,677

② 預かり資産残高

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
投資信託預かり資産残高	198,822	30,305	13,962	168,517
公共債預かり資産残高	56,843	△ 3,893	△ 3,530	60,736

3. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

25年3月末の金融再生法開示債権比率は、金融円滑化法対象先を中心に引当てを強化したこともあり、事業再生子会社2社分を含めて2.37%となりました。

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
開示債権残高 (A)	65,833	△ 9,011	1,091	74,844
総与信残高 (B)	3,598,629	8,042	25,608	3,590,587
開示債権比率(A)/(B)	1.82	△ 0.26	0.01	2.08

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
開示債権残高 (A)	86,151	11,307	21,409	74,844
総与信残高 (B)	3,632,385	41,798	59,364	3,590,587
開示債権比率(A)/(B)	2.37	0.29	0.56	2.08

4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの連結自己資本比率は10.39%となり、国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
自己資本比率 (%)	10.39	△ 0.54	△ 0.53	10.93	10.92
基本的項目 (Tier I)	171,771	△ 1,378	2,769	173,149	169,002
Tier I 比率 (%)	6.83	△ 0.20	△ 0.07	7.03	6.90
自己資本	261,133	△ 8,064	△ 6,332	269,197	267,465
リスク・アセット等	2,511,308	49,291	63,747	2,462,017	2,447,561

(2) 池田泉州銀行（国内基準）

① 単体

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
自己資本比率 (%)	9.91	△ 0.71	△ 0.75	10.62	10.66
基本的項目 (Tier I)	157,921	△ 5,250	△ 1,944	163,171	159,865
Tier I 比率 (%)	6.32	△ 0.36	△ 0.27	6.68	6.59
自己資本	247,422	△ 11,903	△ 10,991	259,325	258,413
リスク・アセット等	2,495,687	55,410	72,071	2,440,277	2,423,616

② 連結

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
自己資本比率 (%)	10.35	△ 0.37	△ 0.37	10.72	10.72
基本的項目 (Tier I)	171,896	3,950	7,751	167,946	164,145
Tier I 比率 (%)	6.81	0.00	0.11	6.81	6.70
自己資本	261,329	△ 2,669	△ 1,279	263,998	262,608
リスク・アセット等	2,522,717	60,137	75,252	2,462,580	2,447,465

5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の25年度の業績につきましては、経常収益1,090億円、経常利益120億円、当期純利益110億円を予想しております。

25年度の配当につきましては、普通株式15円、第一種優先株式は980円を18.5で除した額、第二種優先株式は1,020円を18.5で除した額を計画しております。

(1) 池田泉州ホールディングス

① 業績予想

【連結】

(百万円)

	25年度予想	25年度中間期 予想	24年度実績
経常収益	109,000	54,000	111,558
経常利益	12,000	6,000	12,806
当期純利益	11,000	5,000	10,102

【単体】

(百万円)

	25年度予想	25年度中間期 予想	24年度実績
営業収益	11,000	10,600	6,434
営業利益	10,200	10,100	5,695
経常利益	10,100	10,100	5,664
当期純利益	10,100	10,100	5,649

② 配当予想

	25年度予想	25年度中間期 予想	24年度予定
普通株式	15円	—	15円
第一種優先株式	980円を18.5で 除した額	—	980円を18.5で 除した額
第二種優先株式	1,020円を18.5 で除した額	—	1,020円を18.5 で除した額

③ 自己資本比率の予想

(%)

	26年3月末 (予想)	25年9月末 (予想)	25年3月末 (速報)
自己資本比率(連結)	10%半ば	10%半ば	10.39

※25年3月末の速報値と25年9月末の予想値につきましては、パーゼルⅡベースで、26年3月末の予想値につきましては、パーゼルⅢベースで、それぞれ記載しております。

(2) 池田泉州銀行

① 業績予想

【単体】

(百万円)

	25年度予想	25年度中間期 予想	24年度実績
経常収益	96,000	48,000	99,754
経常利益	11,000	5,500	9,492
当期純利益	10,000	5,000	8,075
業務純益	18,000	9,500	24,460
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	18,000	9,500	21,380
コア業務純益	17,500	9,500	13,163
与信関連費用	5,500	3,000	9,255

② 自己資本比率の予想

(%)

	26年3月末 (予想)	25年9月末 (予想)	25年3月末 (速報)
自己資本比率（単体）	10%程度	10%程度	9.91
自己資本比率（連結）	10%半ば	10%半ば	10.35

※25年3月末の速報値と25年9月末の予想値につきましては、バーゼルⅡベースで、26年3月末の予想値につきましては、バーゼルⅢベースで、それぞれ記載しております。

II 平成 25 年 3 月期 決算の概況

1. 損益状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(連結損益計算書・連結包括利益計算書ベース)
連結損益計算書

(百万円)

	25 年 3 月期		24 年 3 月期
		24 年 3 月期比	
1 連結粗利益	76,834	△ 5,439	82,273
2 資金利益	54,988	△ 5,149	60,137
3 役務取引等利益	12,593	1,613	10,980
4 その他業務利益	9,252	△ 1,902	11,154
5 営業経費 (△)	54,460	△ 1,783	56,243
6 不良債権処理額 (△)	12,260	71	12,189
7 一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 3,933	△ 5,918	1,985
8 貸出金償却 (△)	4,646	△ 858	5,504
9 個別貸倒引当金繰入額 (△)	11,811	7,117	4,694
10 偶発損失引当金繰入額 (△)	158	259	△ 101
11 債権譲渡損益 (△)	578	△ 540	1,118
12 償却債権取立益	1,419	98	1,321
13 その他 (△)	418	108	310
14 株式等関係損益	△ 948	△ 338	△ 610
15 持分法による投資損益	1	39	△ 38
16 その他	3,639	5,924	△ 2,285
17 経常利益	12,806	1,901	10,905
18 特別損益	391	639	△ 248
19 税金等調整前当期純利益	13,197	2,541	10,656
20 法人税等合計 (△)	2,783	△ 3,915	6,698
21 法人税、住民税及び事業税 (△)	998	382	616
22 法人税等調整額 (△)	1,784	△ 4,298	6,082
23 少数株主損益調整前当期純利益	10,414	6,456	3,958
24 少数株主損益 (△)	312	165	147
25 当期純利益	10,102	6,292	3,810

連結包括利益計算書

(百万円)

23 少数株主損益調整前当期純利益	10,414	6,456	3,958
26 その他の包括利益合計	19,717	18,681	1,036
27 その他有価証券評価差額金	19,714	18,696	1,018
28 繰延ヘッジ損益	2	△ 15	17
29 包括利益	30,132	25,137	4,995

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	25 年 3 月期		24 年 3 月期
		24 年 3 月期比	
連結子会社数	30	4	26
持分法適用会社数	3	—	3

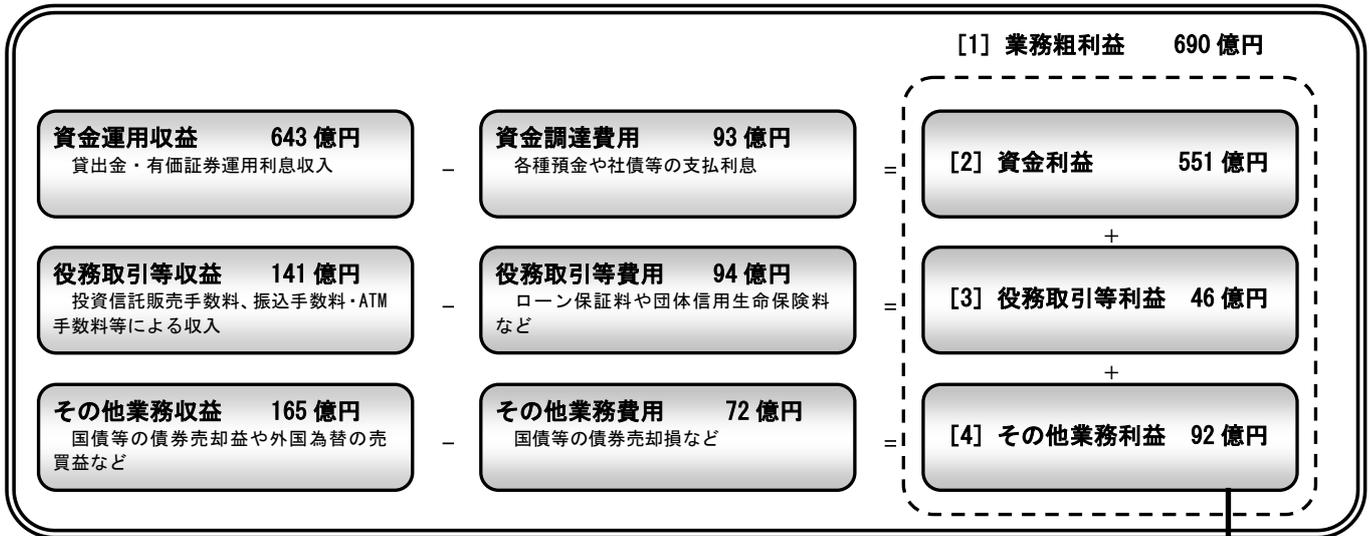
(2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
1 業務粗利益	69,022	△ 5,029	74,051
2 資金利益	55,109	△ 5,034	60,143
3 役務取引等利益	4,662	1,751	2,911
4 その他業務利益	9,251	△ 1,744	10,995
5 (うち国債等債券損益)	(8,217)	(△ 1,042)	(9,259)
6 国内業務粗利益	57,946	△ 1,442	59,388
7 資金利益	51,368	△ 3,932	55,300
8 役務取引等利益	4,603	1,760	2,843
9 その他業務利益	1,974	730	1,244
10 (うち国債等債券損益)	(2,249)	(1,138)	(1,111)
11 国際業務粗利益	11,076	△ 3,586	14,662
12 資金利益	3,740	△ 1,103	4,843
13 役務取引等利益	59	△ 9	68
14 その他業務利益	7,276	△ 2,475	9,751
15 (うち国債等債券損益)	(5,968)	(△ 2,180)	(8,148)
16 経費(除く臨時費用処理分) (△)	47,642	△ 3,117	50,759
17 人件費 (△)	23,821	△ 939	24,760
18 物件費 (△)	21,670	△ 1,582	23,252
19 税金 (△)	2,150	△ 596	2,746
20 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21,380	△ 1,911	23,291
21 コア業務純益	13,163	△ 868	14,031
22 国債等債券損益	8,217	△ 1,042	9,259
23 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 3,080	△ 5,490	2,410
24 業務純益	24,460	3,579	20,881
25 臨時損益	△ 14,968	△ 1,804	△ 13,164
26 不良債権処理額 (△) ②	12,335	5,366	6,969
27 貸出金償却 (△)	1,400	△ 1,661	3,061
28 個別貸倒引当金繰入額 (△)	11,307	6,962	4,345
29 偶発損失引当金繰入額 (△)	158	259	△ 101
30 債権譲渡損益 (△)	△ 47	△ 32	△ 15
31 償却債権取立益	902	271	631
32 その他 (△)	418	108	310
33 株式等関係損益	△ 911	△ 452	△ 459
34 株式等売却益	316	18	298
35 株式等売却損 (△)	970	531	439
36 株式等償却 (△)	257	△ 61	318
37 その他臨時損益	△ 1,721	4,013	△ 5,734
38 経常利益	9,492	1,776	7,716
39 特別損益	△ 62	218	△ 280
40 税引前当期純利益	9,429	1,993	7,436
41 法人税等合計 (△)	1,354	△ 4,031	5,385
42 法人税、住民税及び事業税 (△)	△ 135	△ 221	86
43 法人税等調整額 (△)	1,489	△ 3,810	5,299
44 当期純利益	8,075	6,025	2,050
45 与信関連費用 ①+②	9,255	△ 124	9,379

(参考) 収益の仕組み (25年3月期)

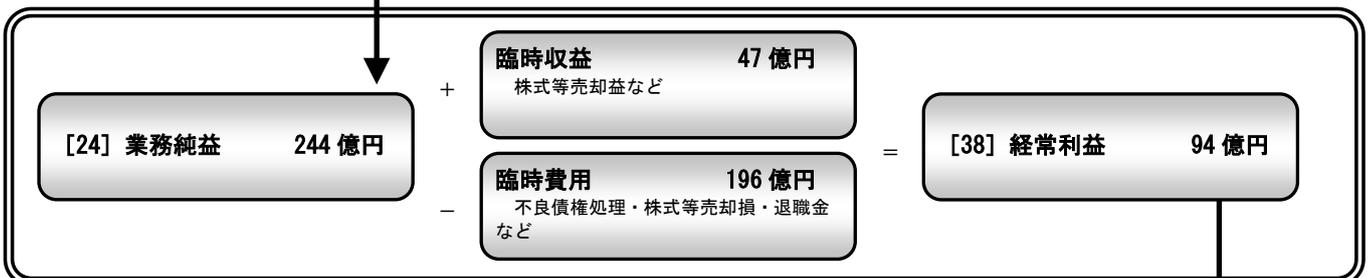
【業務粗利益】



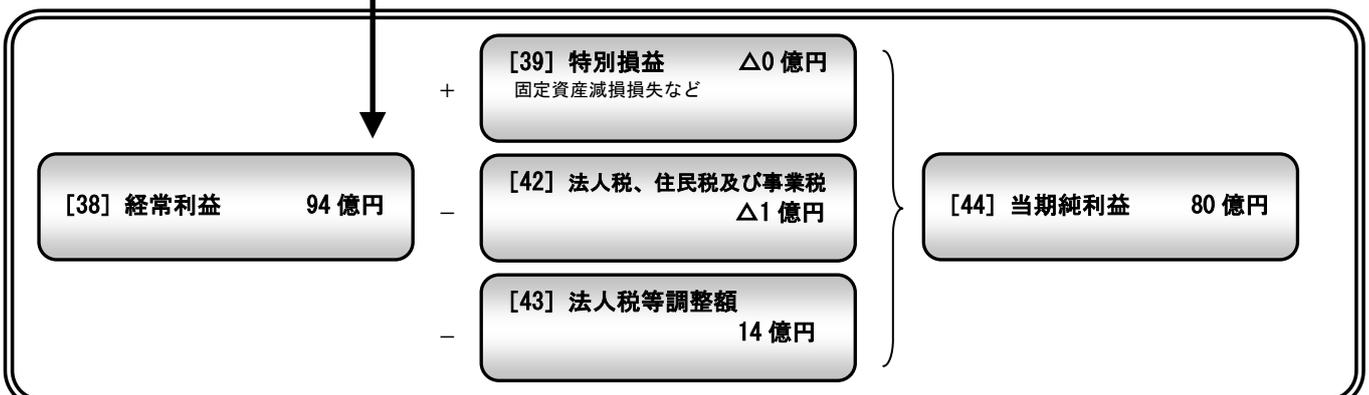
【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【当期純利益】



2. 業務純益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21,380	△ 1,911	23,291
職員一人当たり(千円)	7,635	△ 446	8,081
(2) コア業務純益	13,163	△ 868	14,031
職員一人当たり(千円)	4,701	△ 167	4,868
(3) 業務純益	24,460	3,579	20,881
職員一人当たり(千円)	8,736	1,491	7,245

3. 利鞘

池田泉州銀行【単体】

(%)

	25年3月期				24年3月期	
			24年3月期比			
	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分
(1) 資金運用利回 (A)	1.34	1.31	△ 0.15	△ 0.12	1.49	1.43
(イ) 貸出金利回 (B)	1.55	1.56	△ 0.15	△ 0.14	1.70	1.70
(ロ) 有価証券利回	0.79	0.53	△ 0.18	△ 0.11	0.97	0.64
(2) 資金調達原価 (C)	1.20	1.19	△ 0.10	△ 0.11	1.30	1.30
(イ) 預金等原価 (D)	1.22	1.17	△ 0.11	△ 0.12	1.33	1.29
① 預金等利回	0.15	0.15	△ 0.03	△ 0.03	0.18	0.18
② 経費率	1.07	1.02	△ 0.08	△ 0.09	1.15	1.11
(ロ) 外部負債利回	1.25	1.27	△ 0.12	△ 0.12	1.37	1.39
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.14	0.12	△ 0.05	△ 0.01	0.19	0.13
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.33	0.39	△ 0.04	△ 0.02	0.37	0.41

4. ROE

池田泉州銀行【単体】

(%)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
実質業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	12.94	△ 1.53	14.47
業務純益ベース	14.80	1.83	12.97
コア業務純益ベース	7.96	△ 0.75	8.71
当期純利益ベース	4.88	3.61	1.27

5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

① 役職員数

(人)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
役員数	32	—	△ 8	40
職員数	2,711	△ 80	△ 70	2,781
合計	2,743	△ 80	△ 78	2,821

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

② 拠点数

(店、箇所)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
本支店	133	△ 1	△ 1	134
出張所	5	△ 1	△ 2	7
合計	138	△ 2	△ 3	141
(参考) 店外ATM	214	29	28	185

6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
国債等債券損益	8,217	△ 1,042	9,259
売却益	15,359	△ 1,037	16,396
償還益	—	—	—
売却損(△)	1,431	△ 293	1,724
償還損(△)	5,710	3,429	2,281
償却(△)	—	△ 2,967	2,967
投資事業組合に係る損失(△)	—	△ 163	163

(百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
株式等関係損益	△ 911	△ 452	△ 459
売却益	316	18	298
売却損(△)	970	531	439
償却(△)	257	△ 61	318

7. 有価証券の評価損益

池田泉州銀行【単体】

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年3月末					24年9月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち益		中間貸借対照 表計上額	時価	差額	うち益	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	32,079	32,451	372	372	—	34,168	34,592	424	424	—
その他	16,000	16,131	131	186	55	10,000	9,758	△ 241	2	243
合計	48,079	48,582	503	559	55	44,168	44,351	183	427	243

24年3月末				
貸借対照表 計上額	時価	差額	うち益	
			うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
47,953	48,440	487	502	14
2,000	1,987	△ 12	—	12
49,953	50,428	474	502	27

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年3月末					24年9月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益		取得原価	中間貸借対 照表計上額	評価差額	うち益	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	57,438	69,883	12,445	15,245	2,800	58,948	49,766	△ 9,182	4,048	13,231
債券	652,166	654,633	2,467	2,628	161	645,789	648,436	2,647	2,975	328
国債	401,014	401,161	147	254	107	412,668	412,769	100	342	241
地方債	56,047	56,333	285	293	8	60,954	61,318	364	364	—
社債	195,104	197,138	2,034	2,079	44	172,166	174,349	2,182	2,269	86
その他	395,441	390,027	△ 5,414	9,700	15,114	471,559	464,443	△ 7,116	5,330	12,446
合計	1,105,046	1,114,544	9,498	27,574	18,075	1,176,297	1,162,646	△ 13,651	12,354	26,005

24年3月末				
取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	
			うち益	うち損
62,019	56,145	△ 5,874	4,798	10,673
655,003	657,581	2,577	2,987	410
398,334	398,381	47	349	301
77,404	77,972	567	573	6
179,264	181,227	1,962	2,064	102
437,307	428,839	△ 8,468	2,826	11,294
1,154,331	1,142,565	△ 11,765	10,612	22,377

8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (国内基準)

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
(1) 自己資本比率 (%)	10.39	△ 0.54	△ 0.53	10.93	10.92
(2) 基本的項目 (Tier I)	171,771	△ 1,378	2,769	173,149	169,002
Tier I 比率 (%)	6.83	△ 0.20	△ 0.07	7.03	6.90
(3) 補完的項目 (Tier II)	90,695	△ 6,692	△ 9,102	97,387	99,797
Tier II 比率 (%)	3.61	△ 0.34	△ 0.46	3.95	4.07
一般貸倒引当金	28,787	△ 9,279	△ 4,405	38,066	33,192
負債性資本調達手段等	75,000	△ 7,000	△ 9,500	82,000	84,500
補完的項目不算入額 (△)	13,091	△ 9,587	△ 4,804	22,678	17,895
(4) 控除項目	1,333	△ 6	△ 1	1,339	1,334
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	261,133	△ 8,064	△ 6,332	269,197	267,465
(6) リスク・アセット等	2,511,308	49,291	63,747	2,462,017	2,447,561
総所要自己資本額	100,452	1,972	2,550	98,480	97,902
(参考)					
貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	29,478	△ 3,340	△ 3,366	32,818	32,844
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	17.16	△ 1.79	△ 2.27	18.95	19.43

(2) 池田泉州銀行 (国内基準)

① 単体

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
(1) 自己資本比率 (%)	9.91	△ 0.71	△ 0.75	10.62	10.66
(2) 基本的項目 (Tier I)	157,921	△ 5,250	△ 1,944	163,171	159,865
Tier I 比率 (%)	6.32	△ 0.36	△ 0.27	6.68	6.59
(3) 補完的項目 (Tier II)	90,598	△ 6,653	△ 9,049	97,251	99,647
Tier II 比率 (%)	3.63	△ 0.35	△ 0.48	3.98	4.11
一般貸倒引当金	16,905	△ 13,047	△ 7,702	29,952	24,607
負債性資本調達手段等	75,000	△ 7,000	△ 9,500	82,000	84,500
補完的項目不算入額 (△)	1,307	△ 13,393	△ 8,153	14,700	9,460
(4) 控除項目	1,096	△ 1	△ 3	1,097	1,099
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	247,422	△ 11,903	△ 10,991	259,325	258,413
(6) リスク・アセット等	2,495,687	55,410	72,071	2,440,277	2,423,616
総所要自己資本額	99,827	2,216	2,883	97,611	96,944

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,592	△ 2,969	△ 3,061	30,561	30,653
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	17.47	△ 1.25	△ 1.70	18.72	19.17

② 連結

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	(速報)	24年9月末比			24年3月末比
(1) 自己資本比率 (%)	10.35	△ 0.37	△ 0.37	10.72	10.72
(2) 基本的項目 (Tier I)	171,896	3,950	7,751	167,946	164,145
Tier I 比率 (%)	6.81	0.00	0.11	6.81	6.70
(3) 補完的項目 (Tier II)	90,766	△ 6,625	△ 9,030	97,391	99,796
Tier II 比率 (%)	3.59	△ 0.36	△ 0.48	3.95	4.07
一般貸倒引当金	28,788	△ 9,278	△ 4,404	38,066	33,192
負債性資本調達手段等	75,000	△ 7,000	△ 9,500	82,000	84,500
補完的項目不算入額 (△)	13,021	△ 9,653	△ 4,874	22,674	17,895
(4) 控除項目	1,333	△ 6	△ 1	1,339	1,334
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	261,329	2,669	△ 1,279	263,998	262,608
(6) リスク・アセット等	2,522,717	60,137	75,252	2,462,580	2,447,465
総所要自己資本額	100,908	2,405	3,010	98,503	97,898

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	29,466	△ 3,342	△ 3,365	32,808	32,831
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	17.14	△ 2.39	△ 2.86	19.53	20.00

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	24年9月末比	24年3月末比			
破綻先債権	4,645	92	△ 761	4,553	5,406
延滞債権	48,846	△ 3,867	△ 2,683	52,713	51,529
3カ月以上延滞債権	14	14	△ 37	0	51
貸出条件緩和債権	11,800	△ 5,350	4,399	17,150	7,401
合計	65,305	△ 9,113	916	74,418	64,389

(注) 部分直接償却による減少額

25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	35,871	百万円
24年9月末：破綻先債権額	15,094	百万円	延滞債権額	37,671	百万円
24年3月末：破綻先債権額	23,193	百万円	延滞債権額	34,587	百万円

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	24年9月末比	24年3月末比			
貸出金残高(末残)	3,563,023	13,060	35,538	3,549,963	3,527,485

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末		
	24年9月末比	24年3月末比				
貸出金残高比	破綻先債権	0.13	0.01	△ 0.02	0.12	0.15
	延滞債権	1.37	△ 0.11	△ 0.09	1.48	1.46
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.33	△ 0.15	0.13	0.48	0.20
	合計	1.83	△ 0.26	0.01	2.09	1.82

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	24年9月末比	24年3月末比			
破綻先債権	4,645	92	△ 761	4,553	5,406
延滞債権	66,614	13,901	15,085	52,713	51,529
3カ月以上延滞債権	14	14	△ 37	0	51
貸出条件緩和債権	14,349	△ 2,801	6,948	17,150	7,401
合計	85,624	11,206	21,235	74,418	64,389

(注) 部分直接償却による減少額

25年3月末：破綻先債権額	15,409	百万円	延滞債権額	37,617	百万円
24年9月末：破綻先債権額	15,094	百万円	延滞債権額	37,671	百万円
24年3月末：破綻先債権額	23,193	百万円	延滞債権額	34,587	百万円

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
	24年9月末比	24年3月末比			
貸出金残高(末残)	3,596,774	46,811	69,289	3,549,963	3,527,485

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末		
	24年9月末比	24年3月末比				
貸出金残高比	破綻先債権	0.12	0.00	△ 0.03	0.12	0.15
	延滞債権	1.85	0.37	0.39	1.48	1.46
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.39	△ 0.09	0.19	0.48	0.20
	合計	2.38	0.29	0.56	2.09	1.82

② 連結

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
破綻先債権	5,355	△ 236	△ 1,009	6,364
延滞債権	68,436	13,804	15,420	53,016
3カ月以上延滞債権	14	14	△ 37	51
貸出条件緩和債権	14,349	△ 2,801	6,948	7,401
合計	88,156	10,782	21,323	66,833

(注) 部分直接償却による減少額

25年3月末：破綻先債権額	16,435	百万円	延滞債権額	39,795	百万円
24年9月末：破綻先債権額	16,546	百万円	延滞債権額	40,035	百万円
24年3月末：破綻先債権額	24,056	百万円	延滞債権額	36,333	百万円

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
貸出金残高(末残)	3,588,225	48,060	72,083	3,516,142

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末		
	24年9月末比	24年3月末比				
貸出金残高比	破綻先債権	0.14	△ 0.01	△ 0.04	0.15	0.18
	延滞債権	1.90	0.36	0.40	1.54	1.50
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.39	△ 0.09	0.18	0.48	0.21
	合計	2.45	0.27	0.55	2.18	1.90

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
貸倒引当金	32,302	△ 10,801	43,103	37,681
一般貸倒引当金	16,905	△ 13,047	29,952	24,607
個別貸倒引当金	15,397	2,247	13,150	13,073

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
貸倒引当金	45,554	2,451	43,103	37,681
一般貸倒引当金	21,702	△ 8,250	29,952	24,607
個別貸倒引当金	23,851	10,701	13,150	13,073

② 連結

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
貸倒引当金	54,815	1,352	53,463	48,304
一般貸倒引当金	28,788	△ 9,278	38,066	33,192
個別貸倒引当金	26,027	10,630	15,397	15,111

3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

① 単体

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
引当率	49.46	△ 8.46	57.92	58.52

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
引当率	53.20	△ 4.72	57.92	58.52

② 連結

(%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
引当率	62.17	△ 6.92	69.09	72.27

(注) 引当率=貸倒引当金合計/リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,230	△ 1,714	△ 2,849	12,944
危険債権	42,789	△ 1,961	△ 420	44,750
要管理債権	11,814	△ 5,336	4,362	17,150
合計 (A)	65,833	△ 9,011	1,091	74,844
正常債権	3,532,795	17,053	24,517	3,515,742
総与信残高 (B)	3,598,629	8,042	25,608	3,590,587

開示債権比率 (A) / (B)	1.82	△ 0.26	0.01	2.08	1.81
------------------	------	--------	------	------	------

部分直接償却額	52,049	△ 1,601	△ 7,124	53,650	59,173
---------	--------	---------	---------	--------	--------

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,728	△ 1,216	△ 2,351	12,944
危険債権	60,058	15,308	16,849	44,750
要管理債権	14,364	△ 2,786	6,912	17,150
合計 (A)	86,151	11,307	21,409	74,844
正常債権	3,546,233	30,491	37,955	3,515,742
総与信残高 (B)	3,632,385	41,798	59,364	3,590,587

開示債権比率 (A) / (B)	2.37	0.29	0.56	2.08	1.81
------------------	------	------	------	------	------

部分直接償却額	53,796	146	△ 5,377	53,650	59,173
---------	--------	-----	---------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。

「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。

「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。

「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
保全額 (C)	56,963	△ 4,168	△ 93	61,131
貸倒引当金	18,755	1,717	3,897	17,038
担保・保証等	38,208	△ 5,885	△ 3,990	44,093
保全率 (C) / (A)	86.52	4.85	△ 1.60	81.67

金融再生法開示債権の保全内訳 (25年3月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,230	11,230	1,118	100.00
危険債権	42,789	39,599	14,122	92.54
要管理債権	11,814	6,134	3,514	51.92
合計	65,833	56,963	18,755	86.52

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
保全額 (C)	73,446	12,315	16,390	61,131
貸倒引当金	27,968	10,930	13,110	17,038
担保・保証等	45,478	1,385	3,280	44,093
保全率 (C) / (A)	85.25	3.58	△ 2.87	81.67

金融再生法開示債権の保全内訳 (25年3月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,728	11,728	1,247	100.00
危険債権	60,058	54,393	22,447	90.56
要管理債権	14,364	7,324	4,273	50.99
合計	86,151	73,446	27,968	85.25

6. 業種別貸出金
池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末	
		24年9月末比			24年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,563,023	13,060	35,538	3,549,963	3,527,485
製造業	327,705	10,677	12,729	317,028	314,976
農業, 林業	1,476	△ 137	△ 319	1,613	1,795
漁業	88	24	6	64	82
鉱業, 採石業, 砂利採取業	244	△ 3	△ 25	247	269
建設業	78,133	△ 6,846	△ 11,724	84,979	89,857
電気・ガス・熱供給・水道業	9,808	801	1,882	9,007	7,926
情報通信業	12,153	193	25	11,960	12,128
運輸業, 郵便業	78,449	1,110	5,686	77,339	72,763
卸売業, 小売業	212,711	2,334	4,861	210,377	207,850
金融業, 保険業	149,480	6,200	16,631	143,280	132,849
不動産業, 物品賃貸業	473,462	△ 7,352	△ 5,054	480,814	478,516
学術研究, 専門・技術サービス業	9,942	△ 220	△ 636	10,162	10,578
宿泊業, 飲食業	21,455	△ 1,449	△ 1,969	22,904	23,424
生活関連サービス業, 娯楽業	13,292	△ 9,713	△ 10,430	23,005	23,722
教育, 学習支援業	6,857	△ 293	△ 588	7,150	7,445
医療・福祉	33,057	964	△ 373	32,093	33,430
その他のサービス	58,316	△ 5,238	△ 5,231	63,554	63,547
地方公共団体	243,665	17,239	31,124	226,426	212,541
その他	1,832,714	4,764	△ 1,055	1,827,950	1,833,769

7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】

(平成 25 年 3 月末現在)

(億円、%)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類						
破綻先 46	7	39	— (1)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 112	101	11	100.00	破綻先債権	46
実質破綻先 65	18	46	— (8)	— (0)	危険債権 427	254	141	92.54	延滞債権	488
破綻懸念先 427	236	159	31 (141)		要管理債権 118	26	35	51.92	3か月以上延滞債権	0
要注意先	要管理先 249	14	234		開示債権 計 (A) 658	382	187	86.52	貸出条件緩和債権	118
	要管理先 以外の 要注意先 2,129	893	1,235		正常債権 35,327	総与信に占める 金融再生法開示基準による 不良債権の割合 (A) / (B) = 1.82%			リスク管理 債権 計 (C)	653
正常先 33,067	33,067							総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C) / (D) = 1.83%		
合計 35,986	34,238	1,715	31 (151)	— (0)	総与信 (B) 35,986				貸出金 (D)	35,630

注 1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

- 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。
- 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。
I 分類額 …… 引当金、優良担保 (預金等)、優良保証 (信用保証協会等) 等でカバーされている債権。
II 分類額 …… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。
III・IV 分類額 …… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分は I 分類に計上。
- 自己査定結果 (債務者区分別) における () は分類額に対する引当額であります。